

取組の中間報告について

テーマ	世話人	取組状況と今後の予定
I ① 宇治茶生産 の維持対策	府（農産）	(1) 宇治茶関連基盤・施設整備支援 ・改植、被覆棚施設設置などを実施
I ② 儲かる茶業 に挑戦でき る後継者・ 新規就農の 仕組みづく り	府（流ブ） JA	(1) 宇治茶アカデミー（仮称） ・9月～2月にかけて7回実施予定 ・第1回を9月23日に開催。受講者61名が参加。
I ③ 特色ある宇 治茶づくり	府（茶研） 会議所	(1) 宇治茶関連研究 ・当初予定していた研究に取組中
II ① 宇治茶世界 文化遺産登 録プロモー ション	伊豆田氏 大橋氏 山舗氏	(1) 宇治茶世界文化遺産ホームページの開設・配付カード作成 ・チーム会議を5回開催し、デザイン案を検討 ・ドメイン名「.kyoto」を使用するため、開設時期を平成27年4月に設定。名称案を年内に決定。 例) http://www.*****.kyoto/ ・ホームページを紹介するQRコード付きカードを合わせて作成し、イベントやお茶屋などで配布する予定 (2) 地域活動の一体的なPR ・戦略テーマII④のガイドコース作成の取組の中で企画検討を行い、平成27年3月に京都市内で宇治茶の産地を一体的にPRするイベントを開催予定 案) COCON 烏丸(京都市)で、景観やガイドツアー、宇治茶関連の加工品等をPR
	橋本氏 森氏	(3) 宇治茶世界文化遺産シンポジウムの開催 ・12月7日(日)に宇治茶会館において、日本イコモス国内委員長の西村幸夫氏らを招き、「宇治茶をいかした景観まちづくり」をテーマに開催

<p>Ⅱ② 宇治茶の海外発信</p>	<p>伊藤氏 中村氏</p>	<p>(1) 国内の外国人に向けたPR ・国内を訪れている外国人向けに宇治茶の魅力を伝える淹れ方教室などを実施予定</p>
<p>Ⅱ③ 急須でお茶を淹れ味わうおもてなし文化の再発見</p>	<p>伊藤氏 中村氏</p>	<p>(1) 宇治茶おもてなし教室 ・接客などの機会が多い旅館やホテルの従業員、企業経営者などを対象に、宇治茶に関する講座と併せて淹れ方教室を実施予定</p>
<p>Ⅱ④ 宇治茶の価値を未来へ伝承する知の拠点づくり</p>	<p>橋本氏 森氏</p>	<p>(1) 宇治茶文化講座の開催 ・11月～1月に5回程度の文化講座を京都文教大学等で開催予定 (2) 宇治茶アーカイブの構築 ・堀家文書の翻刻により、てん茶の栽培に関する歴史を調査 (3) 宇治茶世界文化遺産ガイドコースの作成 ・10月21日、28日に、宇治茶の魅力を伝える活動を行う地域ガイドや日本茶インストラクター等を対象にした「宇治茶世界文化遺産講座」を開催 ・講座参加者をはじめ、茶農家、茶商、地域ガイド、日本茶インストラクター等宇治茶に関係する者によるワークショップを行いツアーを企画し、3月に試行予定。 ・戦略Ⅱ①のプロモーションチームと連携</p>
<p>Ⅲ① 宇治茶でおもてなしをテーマとした美しい景観の村づくり</p>	<p>谷口氏</p>	<p>(1) 宇治茶未来づくりワークショップの実施 (2) 宇治茶世界文化遺産モニターツアーの実施 ・南山城村で、モニターツアー(7/7)、ワークショップ(7/9)を開催 ・八幡市、南山城村が府景観審議会(9/1)で「京都府景観資産登録」に認められる。 ・これから「京都府景観資産登録」に取り組む城陽市、京田辺市、木津川市、宇治田原町について、必要に応じて登録提案に向けたワークショップを開催予定 ・府景観資産登録を受ける予定の八幡市、南山城村について、景観を活かした取組を考える未来づくりワークショップを開催予定 ・上記取組をより効果的に進めるために、モニターツアーを実施予定</p>

Ⅲ② 宇治茶でお もてなし縁 側カフェの 開設	府山城広域 振興局	・みやこ構想セカンドステージ加速化推進事業により地域の取組を支 援
-------------------------------------	--------------	--------------------------------------